

# 嘯風会 春の会

とき 平成二十九年五月三日(祝) 午前十時始  
ところ 大濠公園 能楽堂

福岡市中央区大濠公園一―五  
電話(〇九二)七一五―二一五五

主 催 嘯 風 会  
多 多 久 久 島 島 法 利 子 之

入場無料  
御来場歓迎

## ご挨拶

やわらかな春の風が心地良い季節となりました。

皆様には御清祥の御事と存じ上げます。

恒例の春の会を催します。

この機会に左記の通りお披露致します。

素謡 「求塚」 古賀キヨカ

素謡 「関寺小町」 野田あや子

舞囃子・素謡・仕舞にと会員一同日頃の成果をご披露致します。

皆様には御多忙の折りとは存じますが、御知友お誘い頂きご来場・ご声援賜わりますようお願い申し上げます。

平成二十九年三月

多久島利之  
多久島法子

謡組

連吟

吉野夫人キリ

松尾万美  
古賀千聖

山姥キリ

尾崎尚品  
尾崎尚子

鶴亀

角保子  
平川和子

東島洋夏  
田中佐知子  
高島智子  
田久保泰子  
今村亜希子

吉野夫人

今村亜季子  
田久保泰子

田中佐知子  
杉光俊子  
橋村文子  
高島智子

定家

中島千鶴

中島登和子

今村嘉太郎  
久保誠一郎  
多利之  
今村一夫  
山口剛一郎

地謡

# 求塚

楊貴妃

岩	鞍馬	花	竹	氷	邯	岩	鶴	經	養	玄
船	天狗	月	生	室	鄴	船	龜	正	老	象
		<small>クセ</small>	島					<small>クセ</small>		

仕舞

連吟

今	野	井	副
村	田	手	島
	旗	昂	瑠璃子
惠	子	子	子
	見	川	岩
中	定	添	井
小	昭	智	紀
田	子	子	美
磯	代		子

今	田	田	古	松	尾	高	東	尾	平	角
村	久	中	賀	尾	崎	島	島	崎	川	保
垂	保	佐	千	万	尚	智	洋	子	和	子
希	泰	知	聖	美	子	子	夏			
子	子	子			晶					

多  
久  
島  
古  
賀  
法  
子

多  
久  
島  
利  
之

地  
謡

齊 坂 今 森  
藤 口 村 本  
信 信 嘉 哲  
隆 男 仲 郎

舞囃子

班女 前田幸江

白坂保行 赤井啓三

藤戸 早川代志子

白坂保行 飯富章宏 森田徳和

前 内野満子

白坂信行 幸正佳 赤井啓三

山姥 野田恵子

立廻り

白坂信行 飯富章宏 吉谷潔 森田徳和

仕舞

吉野夫人 村岡篤子

遊行柳キリ 井崎美和子

花筐 森博子

岩船 辻幸徳

西行桜 武富義之

鶴 小池芳朗

野宮 藤井和子 井上隆雄

地謡

井崎美和子 中原夏江  
森博子 吉住由美子  
中島公子 多久島法子  
富田久躬子 黒木トキミ

関寺小町 野田あや子 大槻文藏

地謡

武富康之 齊藤信隆  
今村嘉伸 赤松禎友

舞 囃子

督  
恐之舞

岩井紀美子

白坂保行  
赤井啓三

後

副島 瑠璃子

飯坂保行  
吉谷德和

梅

田中恵子

白坂信行  
吉谷潔  
赤井啓三

羽

衣

中小田 磯代

飯坂信行  
吉谷潔  
赤井啓三

朝

長

藤木千恵子

赤松禎友

地謡

久保誠一郎  
多島利之  
大槻文藏  
坂口信男

仕 舞

玉 鬘

藤井和子

夕 顔

井手昂子

梅 枝

見定昭子

雲 林 院

富田久躬子

連 吟

長谷川

治

忠

度

小池

幸

久保

芳朗

杉林

輝郎

武富義次

栗山健次

井上隆雄

磯本一孝  
佐々木留雄  
宮地浩征

番外仕舞

白樂天

多久島利之

鐘之段

大槻文藏

野守

多久島法子

附祝言

(終了予定午後五時四十五分頃)

◎本日の素謡は左記の如く致します。

定家

ワキへ急ぎ候程にヨリ始め。クリ、サシ、クセ、ロンギ省ク。

求塚

ワキへいかにこれなるヨリ始め。地へされば人省ク。

野宮

ワキへ我この森ヨリ始め。クリ、サシ、クセ省ク。

関寺小町

ワキ、サシ、道行省ク。クリ、サシ、クセ省ク。

朝長

ワキ道行省ク。シテ、サシ、クセ省ク。地へ悲しきかなや省ク。クリ、サシ、クセ省ク。

【予告】

能に親しむ会

平成二十九年九月十日(日)一時始  
神崎市千代田町(はんぎーホール)(有料)

能「井筒」

多久島法子

主催  
多 多 嘯  
久 久  
島 島 風  
法 利  
子 之 会

〒814-0011

福岡市早良区高取一丁目四十六

電話(〇九二)八五一八五〇四